

項目	OpenLab CDS 2	OpenLab CDS ChemStation Edition
LC、LC/MS		
ピークエクスプローラ	○	×
自動スペクトル抽出	○	×
UV ピーク上の m/z 表示	○	×
スペクトル抽出 / バックグラウンド減算	○	○
ピーク純度 (UV、MS)	○	○
サンプル純度 (UV、MS)	○	○
3D からのクロマトグラムの抽出	○ (2.3 ～)	○
等高線表示	○ (2.3 ～)	○
デコンボリューション	×	○
3D 表示	×	○
UV スペクトルのライブラリ作成	×	○
局方・規制対応		
ファイルの削除権限の設定の可否	○ (Plus のみ)	×
過去のバージョンのデータ呼び出し	○ (Plus のみ)	×
データの完全性 (結果のバージョン管理・上書き防止)	○ (Plus のみ)	×
ファイルの削除・移動の監査証跡	○ (Plus のみ)	×
検索機能	○ (Plus のみ)	×
監査証跡をレビューした記録を残す機能	○	×
電子署名	○	×
ログオンユーザーリストの作成	○	○
ユーザーごとの権限設定	○	○
メソッドの監査証跡 (分析条件の変更など)	○	○
データの監査証跡 (マニュアル積分など)	○	○
システムアクティビティログ	○	○
局方の計算	○	○ (C.01.04 以降)
装置コントロール (LC、LC/MS 関連)		
LC	○	○
LC/MSD SQ	○	○
LC/MSD iQ	○	×
GPC	○ (英語のみ)	○
分取 LC	×	○ (分析スケールのみ 2.5 で対応予定)
2D-LC	×	○
CE	×	○
SFC	○	○
他社製 LC	○ (詳細は別途お問い合わせください)	Waters のみ

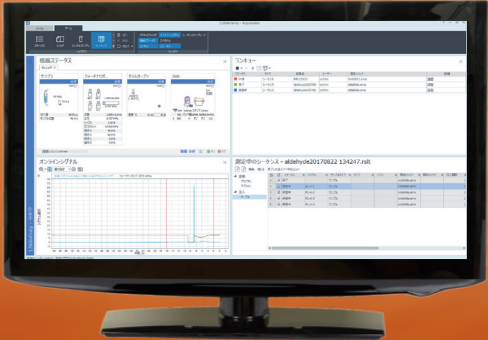
www.agilent.co.jp/chem/openlab

カスタムコンタクトセンタ
0120-477-111
email_japan@agilent.com

本資料掲載の製品は、すべて研究用です。本資料に記載の情報、説明、製品仕様等は予告なしに変更されることがあります。アジレントは、本文所に誤りが発見された場合、また、本文書の使用により付随的または間接的に生じる損害について一切免責とさせていただきます。

アジレント・テクノロジー株式会社
© Agilent Technologies, Inc. 2020
Published in Japan, February 29, 2020
5994-1757JAJP

OpenLab CDS 2 による LC/MS 解析



LC/MSD も LC と同じソフトウェアで
同じ操作感で解析ができます

Toyama - Data Analysis

ファイルホーム解析監査/電子署名注入結果

データを開くデータを開じるメソッドを開くメソッド保存メソッドを開じるメソッドを閉じるすべて再解析すべての結果を保存すべて印刷PDFの表示結果クロマトグラム化合物メソッド

注入データメソッド解析レポート結果クロマトグラム化合物メソッド

クロマトグラム

UV ピーク上の m/z 表示

UV ピーク (上段) に MS クロマトグラム (下段) から抽出した MS スペクトルの内で最も強度の高いピークの m/z を表示できます。UV クロマトグラムの確認のみで化合物の分子量情報を得ることが可能です。

MS ピークテーブル

m/z	アビundance	アビundance %
403.30	46519	100.00
425.20	23986	51.56
404.30	9385	20.17
105.00	7176	15.43
101.00	5869	12.62
329.20	5646	12.14
426.30	4633	9.96
269.10	4080	8.77
361.00	3120	6.71
405.20	2592	5.57
187.00	2519	5.42
259.30	1570	3.38
184.80	1479	3.18
273.10	1326	2.85
330.10	1200	2.58
258.90	1161	2.49
362.00	1123	2.41
427.30	1083	2.33
129.00	972	2.09

MS スペクトル

MS1 + Scan ESI (rt: 3.281 min) Frag=100V Gain=1.0

MS1 + Scan ESI (rt: 9.189 min) Frag=100V Gain=1.0

MS1 + Scan ESI (rt: 9.921 min) Frag=100V Gain=1.0

MS1 + Scan ESI (rt: 10.144 min) Frag=100V Gain=1.0

MS1 + Scan ESI (rt: 10.996 min) Frag=100V Gain=1.0

サンプル純度結果

ライン番号	ターゲット検出結果	純度結果
1	Yes	不純物あり
2	Yes	不純物あり
3	Yes	不純物あり
4	Yes	不純物あり
5	Yes	不純物あり
6	Yes	不純物あり
7	Yes	不純物あり
8	Yes	不純物あり
9	Yes	不純物あり
10	Yes	不純物あり
11	Yes	不純物あり
12	No	不純物あり
13	Yes	不純物あり
14	Yes	不純物あり
15	Yes	不純物あり
16	Yes	不純物あり
17	Yes	不純物あり
18	Yes	不純物あり
19	Yes	不純物あり
20	Yes	不純物あり
21	Yes	不純物あり
22	Yes	不純物あり
23	Yes	不純物あり
24	No	不純物あり
25	Yes	不純物あり
26	Yes	不純物あり
27	Yes	不純物あり
28	Yes	不純物あり

ターゲット1
名前
質量 277.10
分子式
検出 Yes
純粋 不純物あり
% 純度 70.38

ライン番号をクリックすることで、ターゲットの質量や % 純度など詳細情報を確認できます。

注入結果

ピーク	サマリー												
#	名前	シグナル	RT (min)	面積	面積 %	高さ	開始時間 (min)	終了時間 (min)	SN	分離度 JP	理論段数 JP	ピーク幅	幅 50%
1	DAD1A		3.238	73.178	100.000	10.637	3.033	3.420	139.13173	4819.86036	0.388	0.110	
2	カフェイン	MS1 + TIC SCAN ESI Fr...	3.277	2354662.101	45.055	292282.270	3.042	3.477	13.40885	3466.20250	0.435	0.131	
3		MS1 + TIC SCAN ESI Fr...	9.185	616959.417	11.805	108156.355	8.759	9.300	0.42481	31.88033	60007.77134	0.541	0.088
4		MS1 + TIC SCAN ESI Fr...	9.923	733712.001	14.039	84925.939	9.666	9.973	0.36122	4.19546	36419.81721	0.307	0.122
5		MS1 + TIC SCAN ESI Fr...	10.149	1520807.070	29.100	89164.459	9.973	10.433	0.34579	0.63193	6598.97988	0.460	0.294

解析画面でピーク情報を表示
ピーク面積や高さのほか、SN や分離度、理論段数などの多種多様なピーク情報をレポート出力なしで表示できます。

SN	分離度 JP	理論段数 JP
139.13173		4819.86036
13.40885		3466.20250
0.42481	31.88033	60007.77134
0.36122	4.19546	36419.81721
0.34579	0.63193	6598.97988

自動スペクトル抽出
積分されたすべてのピークから自動で MS スペクトルを抽出できます、ピークが多数あるサンプルであっても、1 ピークごとにスペクトルを抽出する必要はありません。

サンプル MS 純度チェック *

MS クロマトグラムを用いてサンプルの純度チェックができます。分析時のシーケンスでターゲットの m/z を指定することで、解析を行うことなく純度結果を表示可能です。(解析画面から後でターゲットを指定することも可能)

* アプリケーション番号 : LC-MS-201910HK-001